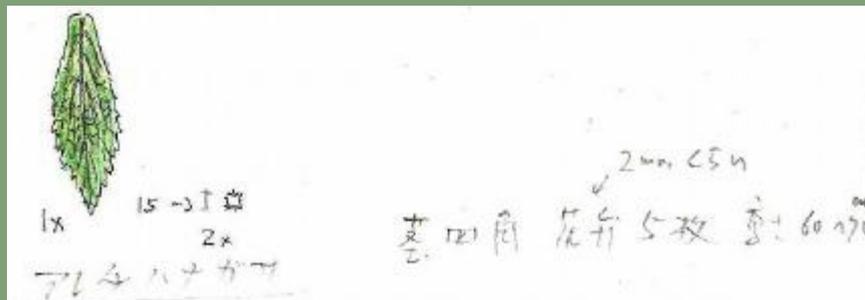
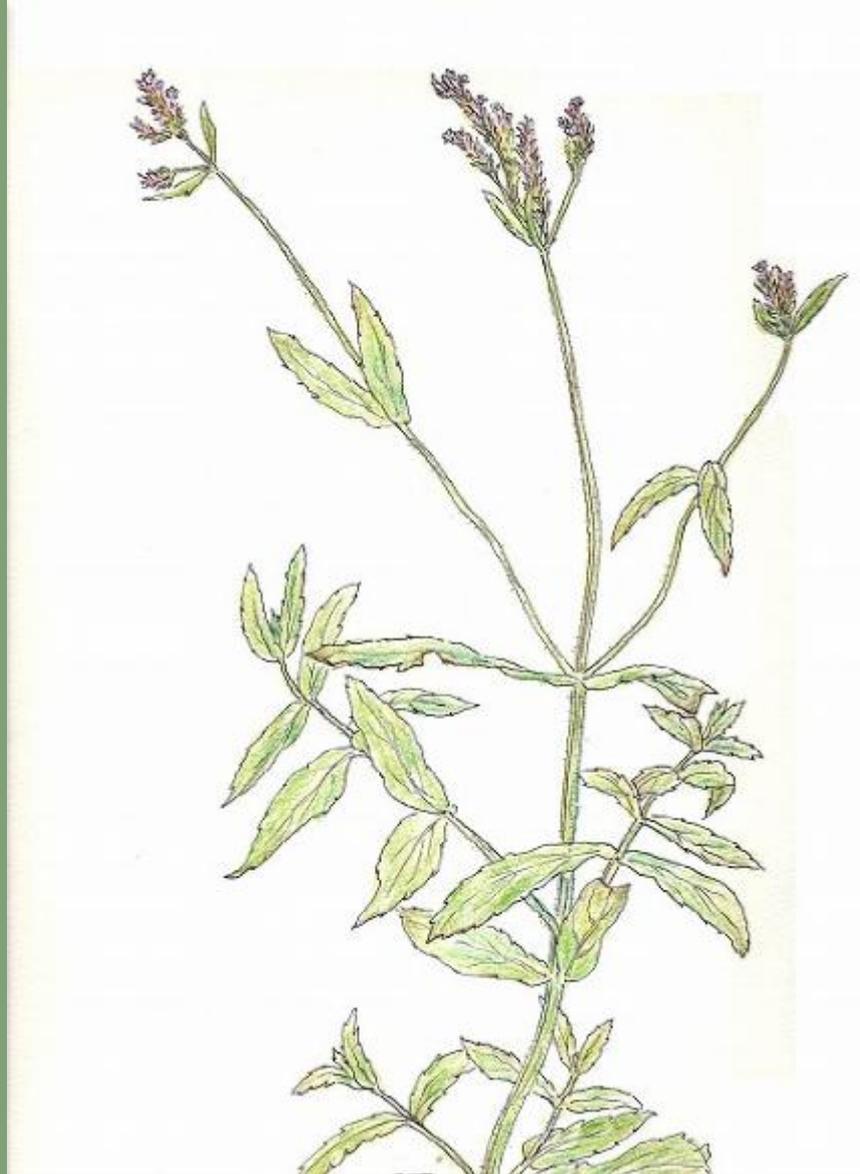


見沼たんぼ・野草スケッチ「アレチハナガサ」 荒地花笠

科名：クマツヅラ科クマツヅラ属

花言葉：「心を奪われる」



13. 11. 1. 伊勢神宮の近くで

伊勢に旅行にいったさいツアーバスが休憩したところでの野草を目にしました。採集し帰宅しこの絵を描きました。その後、この野草があちこちで目につくようになりました。



### 「アレチハナガサ」

原産地：	南アメリカ
生育地：	本州（東北地方北部を除く）・四国・九州に帰化している 港湾近く，河川敷，道端，荒地等 温度選好性：暖温帯
茎 丈：	1～2mで剛毛があつてざらつく、断面は四角形
葉：	上面は細脈まで凹み，剛毛がありざらつき，へりには不ぞろいの鋸齒
花期：	8・9月頃、環境条件によって4月から12月まで
花・花色：	淡紫色の花 径2～3mm
種子：果実	円柱形となり，長さ1～5cm
特徴：	生命力、繁殖力が強く河川敷や堤防に年々勢力を広げている。このままでは在来の植物に与える影響が大
名前の由来：	荒地に生育し、花序を花笠状につける事から荒地花笠とされたと推測できる。
記述は、Wikipedia 国立環境研究所 侵入生物 DBを参考にさせていただきました。 17. 11. 4	